

人つどい 人つながり 人はぐくむ 交流の場

茜が丘複合施設「Miraie」



miraie

〒677-0057西脇市野村町茜が丘16-1 ☎0795-25-2800(代表)、☎25-2220
こどもプラザ(☎25-2801) 男女共同参画センター(☎25-2800) 図書館(☎23-5991)
コミュニティセンター重春・野村地区会館(☎25-2100) / 休館日=毎月最終水曜日

暑い季節に向けて 新たな遊び場が誕生

すくすくランドでは、子どもたちが楽しめる噴水と、大人も安らげるミストシャワーが4月29日から始動しました。噴水はパステルカラーの親しみあるデザインで、円の中心にある9カ所のノズル(噴水穴)からさまざまなパターンの水を噴出し、涼を呼ぶとともに、子どもたちの好奇心を刺激します。



噴水で遊ぶ子ども

噴水が動き出すと子どもたちが一斉に集まります。水に触れて「冷たい」と叫び、自分の背より高く上がる噴水を見上げ、次にどの穴から水が飛び出るかを当てる遊びを思いつくなど、友達を巻き込んで遊びの幅を広げながらそれぞれが思い思いに噴水を楽しんでいます。

安心して遊べるように水道水を利用し、利用後は地中のタンクに溜めます。溜めた水は散水用として再利用できるため、コスト削減にもつながっています。

すくすくランド前のベンチコーナーに設置しているミストシャワーは、気温と湿度を感知して作動します。

利用者の体感温度を下げるとともに、霧のシャワーは視覚的にも清涼感を与えてくれるほか、リラクセスを促す癒やしの効果があります。また、霧になって噴射される水の粒子はとても細かく、服などについてもすぐに気化して濡れません。

今年はすくすくランドで爽やかな夏を満喫してはいかがでしょうか。

噴水の運転について

- 運転期間 9月末ごろまで
- ※おおむね25度以上の日
- 運転時間 午前10時から午後3時(毎時00分・30分)
- ※1回の運転時間は約10分間
- ミストシャワーの運転について
- 運転条件 気温26度以上および湿度60%以下。なお、気温、天候等により休止する場合がございます。
- 問合せ 茜が丘複合施設みらいえ(☎25-2800)

子育てコンシェルジュからのメッセージ

西脇市では「こどもプラザ」に子育てコンシェルジュを配置し、子育て中の保護者へ総合的なサポートを行っています。

茜が丘複合施設みらいえ内のこどもプラザでは、多彩な遊具を使った遊びや、楽しいプログラムを提供しており、小さなお子さんだけでなく、小学生もたくさん利用しています。

小学4～5年生にかけて、子どもたちの仲間意識が急速に強くなる時期とされており、閉鎖的な小集団(ギャング)での行動を好みます。遊びが発展し過ぎて危険が伴う場合は、職員が声をかけます。俗

に、「ギャングエイジ」と呼ばれる年代の子どもたちは、時に反抗的な態度に見えることもありますが、先日、このようなことがありました。

ボールプールの破損したボールを修理していると、遊具の使い方を注意された子どもたちが、修理を手伝うとの声をかけてくれました。また、ボールプールに飛び込む子には、ボールが壊れるので飛び込みはやめようという声かけをしていました。子どもたち



こどもプラザのボールプール

は、大量に壊れたボールと一緒に修理しているうちに、どうしたらみんなが大切にしてくれるのか一生懸命考えてくれました。

彼らが、次回みらいえに遊びに来た時には、きっと遊具を大切に使うことができることを信じています。

Miraie 行事予定

■男女共同参画週間パネル展示

◆とき=6月23日(木)~30日(木)午前9時30分~午後5時◆ところ=男女共同参画センター

■父の日のプレゼント作り

◆とき=6月19日(日)午前10時~正午◆ところ=こどもプラザ◆参加人数=先着30人(おおむね2歳~18歳)◆参加費=無料

■播州織で小物を作ろう

◆とき=6月12日(日)午前10時~11時30分◆ところ=こどもプラザ

■図書館おはなしのへや

ところ=いずれも図書館おはなしのへや

①えほんのじかん

◆とき=毎週水曜日午前10時30分~11時
※毎月最終水曜日は休館のため翌日

②おはなし会

◆とき=毎週土曜日午前10時30分~11時

③大きな子のおはなし会

◆とき=6月11日(土)午後2時~2時30分/毎月第2土曜日

6月の休館日は6月29日(水)です

あそびの広場

■こどもプラザ(Miraie内) ☎25-2801

みんなの広場=2(木)・22(水)、工作の広場=14(火)・28(火)、ベビーの広場=10(金)・21(火)、土曜日の広場=4・11・18・25(いずれも土)

■あいあいランド(総合市民センター2階)

☎22-4150

みんなの広場=10(金)・29(水)、工作の広場=1(水)・21(火)、ベビーの広場=16(木)、おしゃべりの広場=8(水)

■へそっこランド(黒田庄福祉センター3階)

☎28-5702

みんなの広場=17(金)、工作の広場=3(金)・13(月)、ベビーの広場=29(水)

※いずれも午前10時30分~

今月のおすすめ図書

『雨の名前』

高橋順子/文
佐藤秀明/写真(小学館)



雨を表す言葉がこんなにもたくさんあることに驚きます。

春、夏、秋、冬と四季ごとにまとめられ、雨の風景の写真が数多く掲載されています。

この本には、「雨の名前」422語、「雨の写真」148点、「雨の詩とエッセイ」35篇が収められ、古来からの「雨の名前」をキーワードに、その土地その土地固有の日本人の暮らしがあることを思わせる内容となっています。

雨の風景の写真を見れば、どこか懐かしさを覚え、ひと時あわただしい日常を忘れて、心を癒してくれるのにふさわしい一冊です。

男女共同参画センターから

6月23日~29日は「男女共同参画週間」です

男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めるため、毎年6月23日から29日までの一週間は、「男女共同参画週間」を実施しています。男女共同参画週間では、「男女共同参画社会」の形成の促進を図る各種行事等が全国的に実施されます。

男女共同参画社会とは、男女が互いにその人権を尊重しつつ、喜びも責任も分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮することができる社会のことをいいます。

内閣府では「旧来の労働慣行や意識を変え、女性も男性も多様な暮らしや働き方が可能な社会を作るためのキャッチフレーズ」を募集し、平成28年度



「男女共同参画週間キャッチフレーズ」には「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」が最優秀賞として選ばれました。

男女が、職場、学校、地域、家庭など、さまざまな場所で、それぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現するためには、皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。

この機会に、私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみませんか。

■問合せ 男女共同参画センター(茜が丘複合施設内/☎25-2800)